

報道機関各位

記者発表資料
平成16年 1月14日
問い合わせ先：健康教育課
担当：井上 均
電話：(829) 1679
内線：4097

小学生全員に「防犯ホイッスル」を貸与します

1 目的

登下校に子ども達を狙った犯罪の被害が多発していることから、子ども達が不審者から自分の身体の安全を守ることも必要なこととなっています。このため、防犯対策として防犯ホイッスルを自分の身体の安全を守ることに未熟な小学生全員（新1年生分を含む）に貸与します。

2 購入予定数 約75,000個

3 貸与時期 平成16年3月上旬予定

4 防犯ホイッスルの効果について

(1) 犯罪を未然に防ぐ（抑止効果）

- ・ 防犯ホイッスルを携行することでそれを見た不審者が行動を自制することにより、被害を未然に防ぐ。

(2) 不審者から身を守る（直接対応）

- ・ 不審者に遭遇したとき、大きな音で周りに危険を知らせ、不審者の行動を抑制する。

(3) その他の事件事故のとき身を守る

- ・ 転落、交通事故等不慮の事故を知らせる。

5 さいたま市のその他の取組

- ・ 別紙

別紙

さいたま市教育委員会は、児童生徒を不審者から守り、安全を確保するための防犯対策を市民並びに関係諸団体に協力をいただきながら推進し、児童生徒の安全対策に取り組んでいます。

(1) 当面の主な取組

- ① 12月1日に教育委員会に関係部課長等や小、中、高等学校代表者(19名)で構成する「**子どもを不審者から守る防犯対策緊急会議**」を設置し、各学校並びに地域の方々等の協力を得ながら防犯対策の取組を進める。
- ② 「**子どもを不審者から守るための緊急のお願い**」を作成し、保護者、自治会、青少年育成会等関係諸団体に学校を通して配布の上、協力体制を強化する。(12月1日配布済)
- ③ 「**子どもひなん所110番の家**」(市内で約5500家を指定)としての対応マニュアルを再度送付し(12月1日配布済)協力を要請する。また、各学校においては、「子どもひなん所110番の家」を児童生徒が確実に把握するように徹底を図る。
- ④ 12月3日開催の中学校**校長会**、12月4日の小学校長会にて学校における取組について説明し、さいたま市立学校における防犯対策の徹底を図る。
- ⑤ 12月12日に管理職を対象とした「**子どもを不審者から守る防犯対策研修会**」を開催し、各学校の防犯対策の整備充実を図る。
- ⑥ **学校とPTAが連携**した防犯活動の一層の推進を図る。
- ⑦ 京都府宇治市、兵庫県姫路市及び伊丹市の事件を受け、学校に不審者が侵入しないよう、万全を期するとともに侵入時の児童生徒の安全確保のための組織体制の整備について周知。

(2) 今後の主な取組

- ① 防犯教育の充実
 - ・ **各学校**での児童生徒への防犯教育の充実
 - ・ 不審者対応**マニュアル作成の手引き**(配布済)
- ② 施設等の安全管理
 - ・ 各学校における**通学路の安全点検、地域安全マップの作成**
- ③ 地域への啓発と協力要請
 - ・ 各学校での**登下校パトロール**の強化
 - ・ 各学校での防犯研修、防犯教育等について地域の**警察署**の協力を得ながら進める
- ④ 教育委員会
 - ・ 今後とも、「子どもを不審者から守る防犯対策緊急会議」を開催し、不審者対策について引き続き以下の点の検討を進める
 - 登下校時の児童生徒の安全対策の充実
 - 学校に不審者が侵入しないようするための対策
 - 不審者侵入時の児童生徒の安全確保